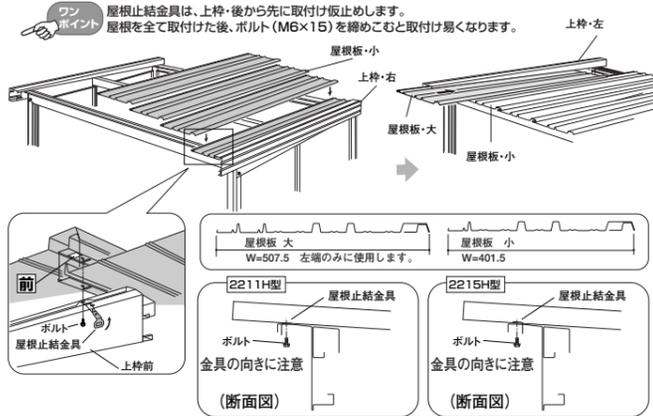


10 屋根板の取付け

- 屋根板は、物置に向かって右端から屋根板・小を順に取付けて行き、(1枚目～5枚目)左端に屋根板・大(6枚目のみ)を取付けます。この時「前」のマークの付いている方を前にします。
- 隣同士の屋根板の角孔と上枠・後の角孔に屋根止結金具を通しボルト(M6×15)で仮止めします。上枠前も同様に仮止めします。(計10ヶ所)

注意 ソフトテープを破損しないように屋根板を取付けてください。

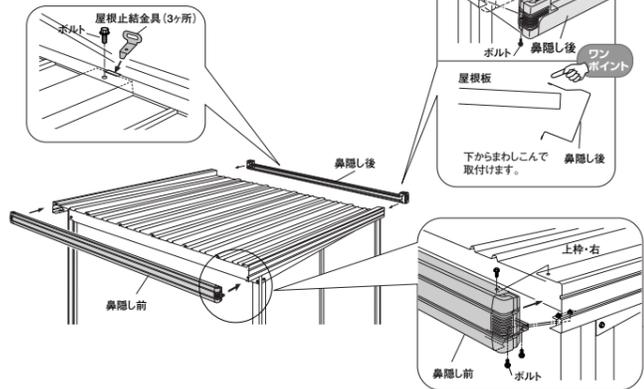


注意 屋根止結金具の向きを確認して取付けてください。2211H型と2215H型とは屋根勾配が変わるため屋根止結金具の向きが変わります。

10 鼻隠しの取付け

注意 オプションイを取付ける場合は、「オプションイセット」組立説明書を先にお読みください。

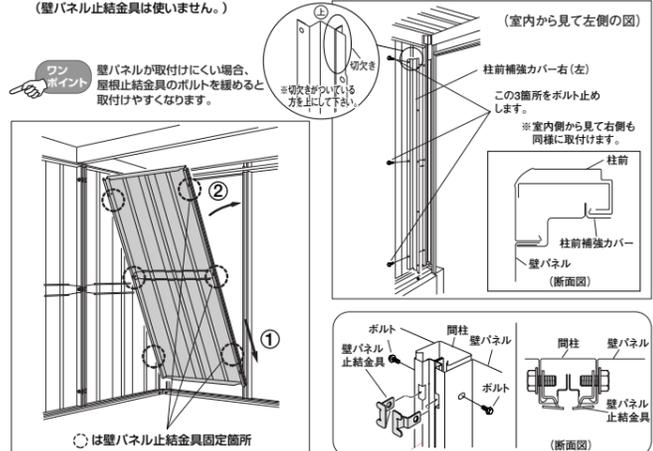
- 鼻隠し前の両端を上枠・右、上枠・左に差し込み、ボルト(M6×15)止めします。
- 鼻隠し後も同様に取付けます。
- 屋根止結金具を使って鼻隠し後を屋根板にボルト(M6×15)止めします。



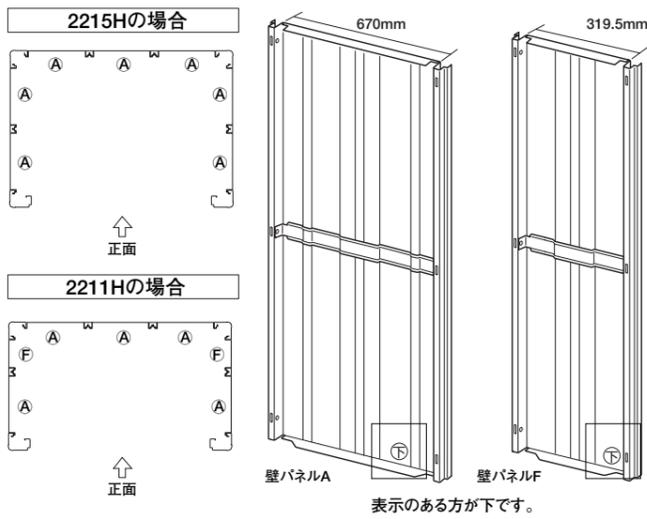
11 壁パネル・柱前補強カバーの取付け

- 室内から壁パネル(△壁・◎壁の2種類があります)をはめ込みます。下を先に入れて、上をはめ込みます。
- 上下中央の3ヶ所を壁パネル止結金具でボルト(M6×15)止めします。
- 柱前補強カバーを壁のフランジと柱前にかぶせて壁パネル側(3箇所)のみボルト(M6×15)で止めます。(壁パネル止結金具は使いません。)

注意 壁パネルには上下がありますので注意してください。壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の壁パネル止結金具の角孔が上下方向にずれれば、基礎の水平、本体の立ちを確認してください。



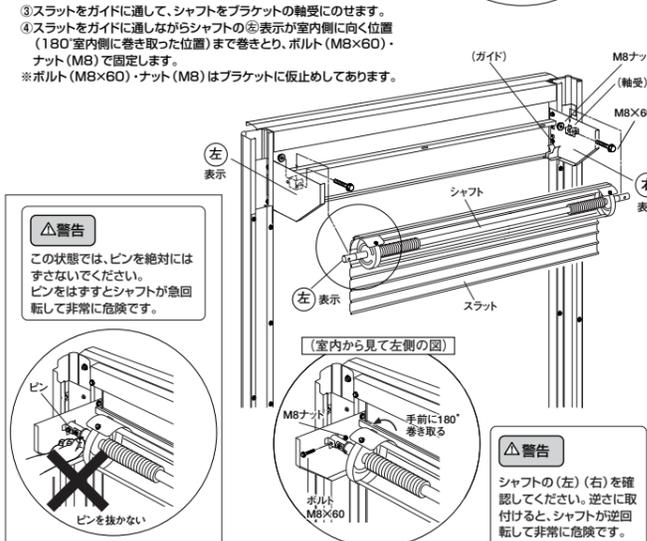
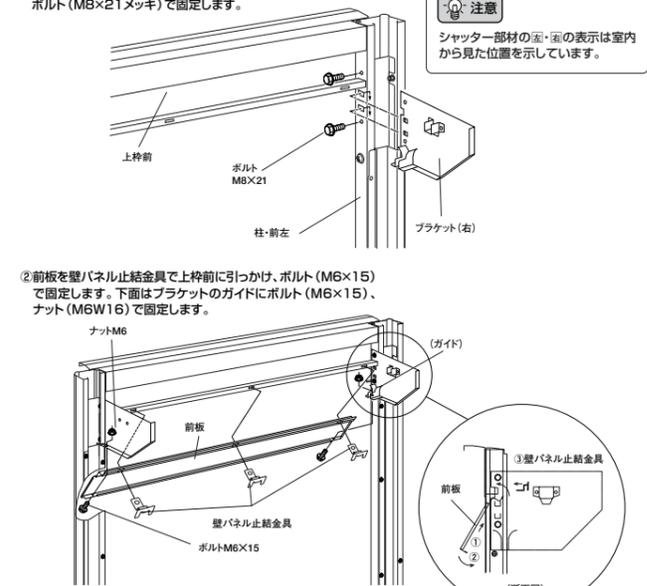
壁パネルの取付け位置



12 シャッターの取付け(1)

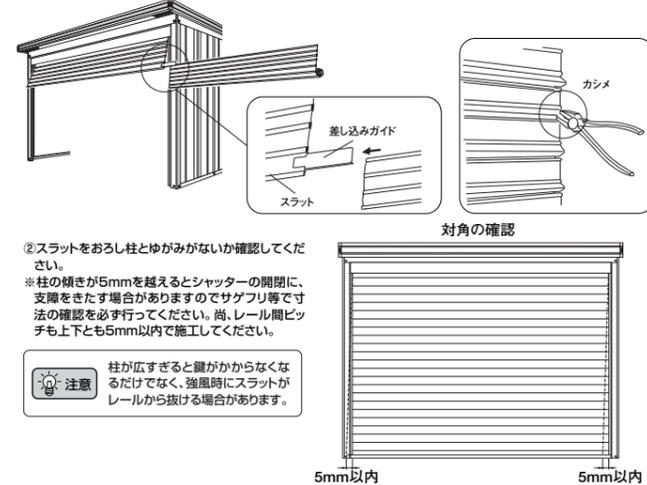
- ブラケットのツメを柱前の角孔に引っ掛け、ボルト(M8×21メッキ)で固定します。

注意 シャッター部材の面・面の表示は室内から見た位置を示しています。

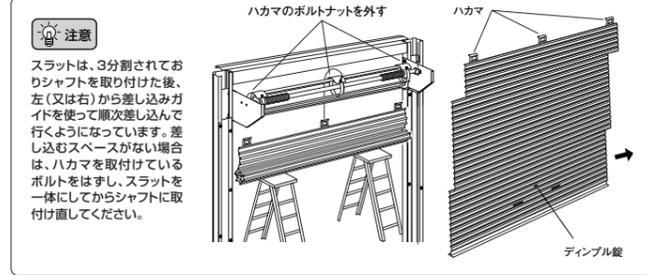


13 シャッターの取付け(2)

- スラットを差し込みガイドを使って順次差し込んで行き、継ぎ目の両端をベンチ等でカシメ固定します。



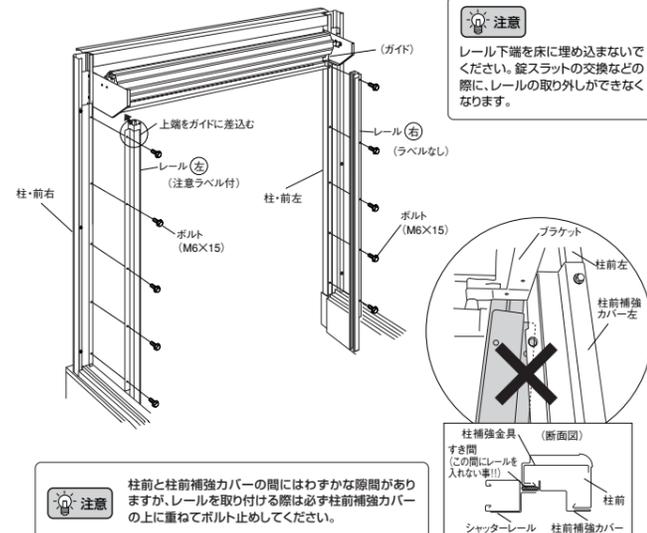
警告 スラットの取付けが完了してからピンをはずして下さい。完了する前にピンをはずすとシャフトが急回転し非常に危険です。



14 シャッターの取付け(3)

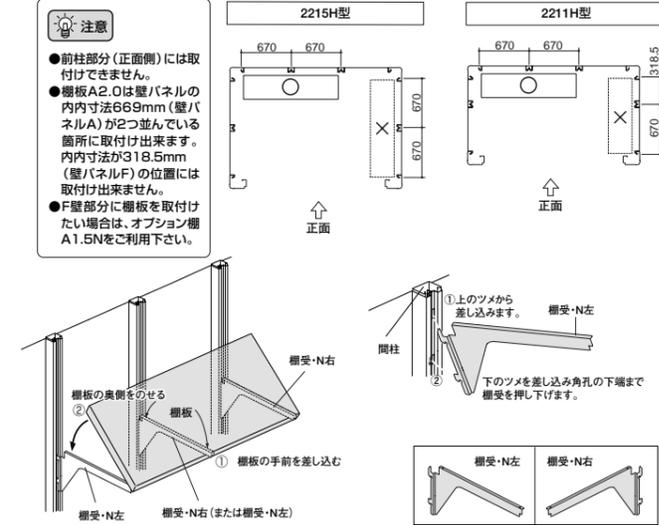
- スラットを、ブラケットのガイドに通しながら巻き上げます。
- レール左(右)の下端を床高さに合わせて切断します。
- レール左の注意ラベルを室内に向けて、上端をブラケットのガイドに差し込んで、柱・前右にボルトで固定します。レール右(ラベルなし)も同様に取付けます。

注意 レール下端を床に埋め込まないでください。錠スラットの交換などの際に、レールの取り外しができなくなります。



15 棚板の取付け

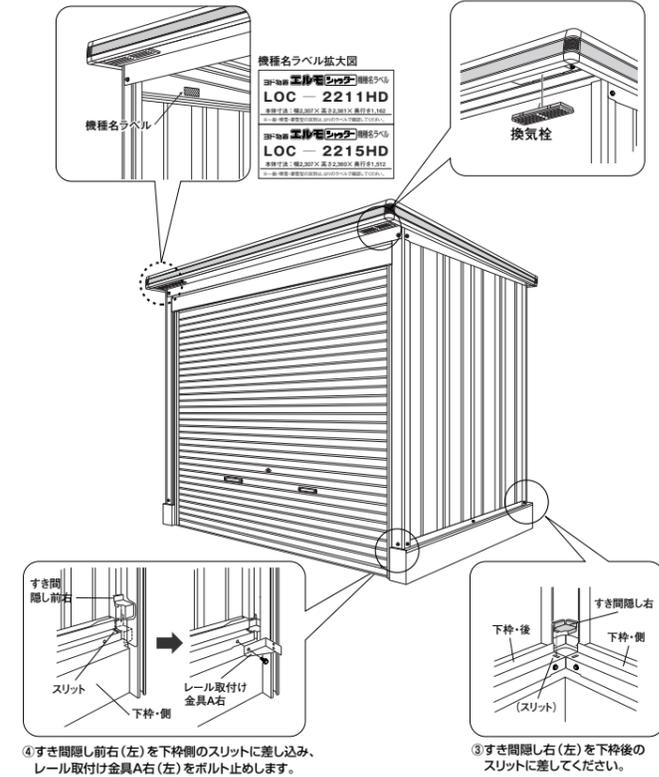
- 棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- 棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)



16 その他の部品取付け

注意 機種名ラベルは必ず貼付けてください。

- 取扱説明書に同封の機種名ラベルを上枠左の室内側に貼ります。ご購入の機種名が入っている方を貼ってください。
- 換気栓(左右共通)をはめ込みます。※換気栓には前後があります。製品の内側にある刻印を確認してください。



17 完成

余分にはみ出したコーキングは取り除いてください。最後に、ボルトのゆるみがないかどうかもう一度確認してください。